

<横浜市議員(旭区選出) 古川なおきの市政活動報告>

第65号  
2007年3月1日  
- 月刊 -



# 古川なおきレポート



古川なおきレポート編集部

〒241-0825  
横浜市旭区中希望が丘252-50  
TEL. 045-391-4000  
FAX. 045-366-9700  
jimu@furukawa2002.com

www.furukawa2002.com

☆古川なおきと中田宏市長が横浜の未来を語る☆

## 旭タウンミーティングのお知らせ

「旭タウンミーティング(古川なおき市政報告会)」を開催させていただきます。当日は中田宏市長をゲストにお迎えして、横浜港開港150年への思いをはじめ、横浜の未来についてお話しいただきます(時間の関係上フリートークタイムは設けることができませんのでご了承ください)。古川なおきと中田宏市長の熱いトークにご期待ください! 皆さまお誘い合わせの上、お越しいただければ幸いです。



横浜市議員(旭区選出)

### 古川なおき 38才

横浜市の  
創造的改革に向かって!

横浜市長

### 中田 宏 42才



日時: 2007年3月15日(木)  
19時~20時15分 受付開始18時30分~

会場: 八ツ橋幼稚園 体育館  
横浜市旭区中希望が丘196 (スーパーライフ隣り)  
相鉄線希望ヶ丘駅南口三ツ境方面に徒歩約5分

ゲスト: 中田宏 横浜市長

参加費: 無料 (どなた様でもご参加いただけますが、お席の準備がございますので、FAX又はお電話にて事前に古川なおき事務所にお申し込みください)

※循環型社会実現のため、当日はスリッパ、下足入れ用の袋をご持参いただくと幸いです



古川なおきの  
携帯サイトを  
ご覧いただけ  
ます。

■3月15日(木) 旭タウンミーティング(古川なおき市政報告会)に  
参加 します

(お問い合わせ・参加申込み) 古川なおき事務所  
FAX: 045-366-9700  
TEL: 045-391-4000  
E-Mail: jimu@furukawa2002.com

お名前	ご住所	お電話番号

# 学生の想い...第2弾

## 「インターンをして思うこと」

僕が古川さんのもてインターンをしてよかったと思うことは、仕事に対して情熱を持った社会人の方たちとお会いしている話を聞いたことです。普通の大学生では会えないような一流の社会人の方たちを古川さんには何人も紹介していただきました。ビジネスマンであったり、起業家であったり、歯科医師であったり、また登山家であったりさまざまな業種の方たちでしたが、皆さん共通しているのは社会のため他人のために何が出来るかを常に考え、また、同時に子供たちの教育について真剣に考えているところでした。そういった方たちの話を聞いて、自分のことばかり考えて生きるのとはとてもむなしいことであることに気づき、これからは自分も何か人の役に立てるような人間になろうと思うようになりました。僕はこの春大学を卒業しますが、4月からの新生活では古川インターンで学んだことを忘れずにがんばってまいります。

東京理科大学理学部物理学科 前川 健太郎

## 「横浜市を見学して」

僕は2007年春休みのインターンシップ生であり、また「古川なおきレポート第64号」に掲載された、メガネ学生さんの後輩でもあります。

先日、議員インターンシップの活動の一環として横浜市の傍聴に行ってきました。活発な討議がされていることを期待しながら市会に向かったのですが、見事に期待を裏切られました。本会議場では議案が形式的に進められているだけのようでもつまらなく感じました。しかも傍聴者に配られる資料が少ないため、議案について理解できないことが多かったのです。僕が勉強不足だったことも事実なのですが、もう少し議会資料があればもっと議会に集中して傍聴できるのではないかなと思いました。そういった点も議会改革の一つとして古川さんに変えていってほしいと思います。しかし、議会を生で見て、その場の雰囲気を感じることができたのは政治・行政の仕組みを知るための良い機会になりました。 神奈川大学法学部法律学科 南雲 崇裕

## 「駅頭で感じること」

レポートを手にとって頂いてありがとうございます。皆さんはどういう気持ちでこの「古川なおきレポート」を受け取っていただいたのでしょうか? 「毎月読んでいる」「たまたま取って見た」「しょうがなく取ってしまった」などいろいろあると思います。しかし、配っている私たちからすれば、受け取ったすべての人に対して感謝の気持ちで一杯なのです。朝早くから駅に立っていると、とても早い時刻から駅に来られる通勤途中の方々がいらっしやいます。これから何時間も電車に揺られて職場に向かわれるのでしょうか。それを思うと、「古川なおきレポート」を配りながら深々と頭が下がる思いをしています。本当に我々の生活、そして日本を支えているのは、日々懸命に働いておられる方々であると感じています。毎朝お忙しい中で、「古川なおきレポート」を受け取っていただける方も多くはありません。しかし、私はこういった方々のための「政治」でなければならないと思います。熱心に応援して下さる方々のためだけの政治ではなく、です。ですから、今日初めて受け取っていただいた方、本当にありがとうございます。まだまだ肌寒いですが、身体に気をつけてお仕事がんばってください。

千葉大学法経学部総合政策学科 鈴木 浩章

# タウンニュース(旭区版)に寄稿しました!



携帯 古川なおき  
ブログ公開中!



↑ 古川なおきの携帯サイト  
はこちらからどうぞ!  
URL www.furukawa2002.com

今後ともタバコの受動喫煙防止条例、税金や公共料金のクレジットカード決済等の先進的な政策や条例を提案すること、議員の役割と認識し、市民の皆様へ健康福祉や市民サービス向上に努めていきたいと思ひます。

◇ なお、3月15日に中田市長を

## 古川なおきプロフィール

昭和43年8月31日横浜市生まれ 38才  
県立希望ヶ丘高校・明治大学卒業  
横浜銀行勤務後、議員秘書となる  
平成7年横浜市議員初当選(26才)  
平成18年度市民活力推進・教育委員会副委員長  
平成18年度青少年市民スポーツ特別委員会  
自民党横浜市支部連合会青年局長  
日本動物福祉協会横浜支部支部長

鶴ヶ峰商店街協同組合顧問  
希望ヶ丘高校同窓会校務会評議員  
旭区スポーツダンス協会顧問  
旭区サッカー協会顧問  
学校法人 八洲学園 理事  
NPO法人スクール・エイド・ジャパン理事  
卓球本間クラブ所属  
横浜青年会議所(JC)  
明治大学公共政策大学院在学中

## 「地方議員の役割とは?」

横浜市議員 古川なおき

地方議員の役割が問われている今日、私は政策提案こそが議員の役割だと考えています。

市会議員として、防犯灯の設置や町内会館の建設など市民の皆様からの様々な要望をまとめて旭区長や市長に伝え解決してきました。今後はさらに市民ニーズに答える政策を行政に先駆けて議員自ら提案して、私が議会で提案し実現するサービスについての問い合わせに対応するコールセンター

例えば、横浜市コールセンターや日産スタジアムのネーミングライツ等の政策に多少なりとも寄与できたいと思っています。

## 政策提案が大切

今後ともタバコの受動喫煙防止条例、税金や公共料金のクレジットカード決済等の先進的な政策や条例を提案すること、議員の役割と認識し、市民の皆様へ健康福祉や市民サービス向上に努めていきたいと思ひます。

平成19年3月1日号



来が心配です。そんな時友人から森信三著「修身教育」(致知出版社)を紹介されました。この本は、著者である森先生が、戦前に大阪の天王寺師範学校(現・大阪教育大学)で講義した内容を記録したものです。「教えるはずなわち学ぶことである」「人生2度なし」と教育者としての心構えや人生をいかに生きるべきかを若い学生達に全身全霊を込めて話されていて、私も自分自身を振り返り、反省することしきりです。作家

「教育は必ず出てくるのは教師が悪い」「親が悪い」「社会が悪い」ということ、他人の責任を言ったところで何も変わらないのは他の社会問題と同じです。問題を解決する糸口は、当事者意識を持つことではないかと私は思います。他人の子もだから関係ないといつても、将来を担う子ども達は社会の宝です。親や教師と一緒に地域みんなで子どもを育てるという教育に対する意識が必要だと思います。



「教育は必ず出てくるのは教師が悪い」「親が悪い」「社会が悪い」ということ、他人の責任を言ったところで何も変わらないのは他の社会問題と同じです。問題を解決する糸口は、当事者意識を持つことではないかと私は思います。他人の子もだから関係ないといつても、将来を担う子ども達は社会の宝です。親や教師と一緒に地域みんなで子どもを育てるという教育に対する意識が必要だと思います。

現在、私の事務所には大學生のボランティアがいまです。私は、将来社会のリーダーとして活躍してほしいと願い、学生たちと毎日真剣に接しています。もちろん学生から教えられることも多いですし、私自身も一緒に広く社会に貢献できる人間になれるようがんばらうと切磋琢磨しています。自分たちの暮らしも大切ですが、何よりも地域社会全体で教育に取り組んでいくことが求められていると思ひます。人を育てることは尊く、その努力に終わりはありません。私も横浜市常任委員の教育委員会に所属する者として、森信三先生の足下にも及びませんが、教育のために捨てられない覚悟で行動していきたいと思ひます。

現在、私の事務所には大學生のボランティアがいまです。私は、将来社会のリーダーとして活躍してほしいと願い、学生たちと毎日真剣に接しています。もちろん学生から教えられることも多いですし、私自身も一緒に広く社会に貢献できる人間になれるようがんばらうと切磋琢磨しています。自分たちの暮らしも大切ですが、何よりも地域社会全体で教育に取り組んでいくことが求められていると思ひます。人を育てることは尊く、その努力に終わりはありません。私も横浜市常任委員の教育委員会に所属する者として、森信三先生の足下にも及びませんが、教育のために捨てられない覚悟で行動していきたいと思ひます。

平成19年1月18日号

## 教育について考える

古川なおき(横浜市議員)